

国文
（午前）

気づかれにくい方言－関西弁を例にして－

多くの語や文法事象などは簡単に方言と判断できるのですが、方言のなかには、よく言われる関西の「直す」などを含む一部の語のほか、会話のパターン、対人コミュニケーションの方法などにも地域差があり、その認識がないまま他地域の人と会話を行って、なんとなく違和感を覚えるということがあります。今回は「関西弁」を取り上げ、お話しいたします。

国文
（午後）

日本の神話って何？

「イザナキ・イザナミ」「ヤマタノヲロチ」...キャラクターの名前はわかるけれど、「神話」を読む機会は少ないと思います。私の体験講義では、日本の「神話」ってそもそも何からはじめ、「神」や「妖怪」って何か。奈良大学で何が学べるのかをご紹介します。

史学

紫式部より600年前に－女性詩人プロバとエウドキア

ホメロスやウェルギリウスの詩句を使って聖書物語を描いた古代末期の女性詩人プロバとエウドキアについて紹介し、古代の異なる文化伝統を架橋して後世に手渡す重要な役割を女性が担っていたことを示します。

地理

絵図・古地図で読み解く「まちなみ」

日本各地では古い「まちなみ」を保存する活動が行われています。古い建物が建つその土地に目をむけてみると・・・、これが地理学からみた関心事のひとつです。価値ある伝統的な「まちなみ」に関心を寄せてみませんか。

文化財

忘れ去られていた緑色の絵具

学生たちとともに夏休みなどに調査を続けている兵庫県新温泉町のお堂の天井板絵の調査の中で、これまで現代人がほとんど知られていなかった忘れ去られた緑色の絵具を発見した。

心理

心理学入門～こころの“くせ”を考える～

私たちは、ものごとをありのままに見たり感じたりしているわけではありません。こころの“くせ”（枠組み）の影響を受けながら世界を見ています。心理学の一端に触れながら、こころの“くせ”について考えてみましょう。

総合
社会

自分と違う人たちとどう向き合えばいいのか

世の中では紛争や戦争が起きていますが、決して無縁なことではありません。ついさっき歩いた道で難民とすれちがったかもしれないのです。自分と違った人たちと接する機会が多くなっていく今の時代、彼らとどう向き合えばいいのか。実際の難民の生活について文化人類学の観点からお話します。